

三重に息づく伝統。三重から始まる革新。

伝統と革新

CoolMie

～三重の宝 × ファッション～

伝統工芸品等デザイナー連携事業成果発表会

2014年3月13日(木)・14日(金) 東京・日本橋 三重テラス2階

【主催】三重県雇用経済部地域資源活用課 協賛 株式会社スマイルズ 株式会社H A S U N A g.fifty 刈川商店(株式会社イストクラブ) 株式会社SUNKI Branding



MIE TERRACOTTA

伝統と革新 Coold&Mie 三重に息づく伝統。三重から始まる革新。 ～三重の宝 × ファッション～

日時 2014年3月13日(木) 10:00～19:00・14日(金) 10:00～16:30

場所 東京・日本橋 三重テラス 2階 (東京都中央区日本橋室町2-4-1)



14日(金) 13:00より、三重県知事と三重県の商品開発アドバイザーをつとめるファッションジャーナリスト生駒芳子氏と株式会社スマイルズ代表の遠山正道氏とのトークセッション、及びコラボレーション商品の概要説明会を開催致します！

★ご来場者先着50名様には真珠を使用したアクセサリーを進呈致します。★終了は14:30を予定しています。

三重県の伝統工芸品を、現在のライフスタイルにマッチした、今までにはない新たな商品にするために、デザイナーと事業者が協力した結果、素敵な商品が誕生しました。今回は、東京の有名百貨店にも出店しているブランド3社による、三重県の伝統工芸品の「伊賀くみひも」、三重ブランドの「真珠」のコラボレーション商品と、三重県のデザイナーによる、伝統工芸品「伊賀くみひも」、「擬革紙」、「伊勢木綿」の新商品を展示致します。

<p>ネクタイ</p> <p> giraffe</p> <p>giraffe × 伊賀くみひも (前沢組紐店)</p> <p>「世の中の体温をあげる」をキーワードに、5つの事業を展開する(株)スマイルズ。ネクタイブランド「giraffe」もそのひとつ。今回初めて、伊賀くみひもをネクタイにアレンジ。伝統的な結び方をネクタイに活かしています。</p>	<p>ジュエリー</p> <p>HASUNA</p> <p>HASUNA × 真珠(シオモト)</p> <p>東京・表参道に本店を置くジュエリーブランド「HASUNA」。人と自然環境に配慮したものづくりを行っています。今回は、真珠で「身にまとう」ジュエリーを創作。三重の真珠がより魅力的な商品に生まれかわりました。</p>	<p>プレスレット</p> <p> g:fifty</p> <p>g:fifty × 伊賀くみひも(やまぐち) × 真珠(立神真珠養殖漁業協同組合)</p> <p>男女を問わずに、シーンを選ばずに、気軽に自分のスタイルに合わせることのできるコードジュエリーを展開するブランド「g:fifty」。今回は、三重県の伊賀くみひもと真珠にこだわった、新しいプレスレットが誕生しました。</p>
<p>バック&帽子</p> <p>丸川竜也 × 擬革紙(参宮ブランド擬革紙の会)</p> <p>「本当にデザインを必要としている人や場所へ質の高いデザインを届けていく」をコンセプトに様々なデザインプロジェクトを展開するデザイナー丸川竜也氏が、昨年9月に新しく三重県の伝統工芸品として指定された「擬革紙」を披露するためにアレンジしたバックと帽子の試作商品です。紙なのに革のような艶を持ち、それでいて、紙ならではの驚くような軽さが特徴です。</p>	<p>バック</p> <p>SUNKI Branding inc.</p> <p>SUNKI Branding × 伊勢型紙(南部忠臣商店) × 伊賀くみひも(岩野商店) × 伊勢木綿(白井織布)</p> <p>三重県の様々な伝統工芸品の魅力を伝えるために、普段は「伊勢木綿のてぬぐい」に三重県の特徴をデザインに取り入れ、伝統工芸の認知度普及に努める商品を企画販売する株式会社SUNKI Branding。今回は新たに、三重県を代表する伝統工芸品の中から、伊勢型紙、伊賀くみひも、伊勢木綿をアレンジした新しいバックを制作しました。</p>	


【主催】 三重県雇用経済部地域資源活用課 【協力】 株式会社スマイルズ/株式会社HASUNA/g:fifty/丸川商店(株式会社イストグラフ)/株式会社SUNKI Branding

三重テラス MIE TERRACE

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 2-4-4 「YUITO ANNEX」 1・2階

- ショップ TEL 03-5542-1033 (10:00～20:00)
- レストラン TEL 03-5542-1030 (10:00～23:00)
- イベント・観光案内 TEL 03-5542-1035 (10:00～20:00)

無休(年末年始・施設休業日を除く)

www.mieterrace.jp  www.facebook.com/mieterrace

【問い合わせ】 三重県雇用経済部地域資源活用課 TEL:059-224-2336



東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅直結(A9出口)
JR 総武線快速「新日本橋」駅直結

協力事業者（デザイナー）の概要

協力デザイナー	概要	新商品
<p>(株)スマイルズ (ネクタイブランド : giraffe)</p> <p>代表取締役社長 (とおやまさまみち) 遠山正道 氏</p>	<p>Soup Stock Tokyo のほか、ネクタイ、リサイクルショップを全国的に展開。ネクタイ事業は全国の有名百貨店に店舗を数十店出店。</p> <p>代表取締役の遠山様は今回のデザイナー連携事業についてご理解いただき、ファッション事業部（ネクタイ事業）において、伊賀くみひもの新商品開発と販売に向けて意欲的に取り組んでいただいた。</p>	
<p>g;fifty</p> <p>代表兼クリエイティブディレクター (ふくしま ごう) 福島 剛 氏</p>	<p>伊勢丹新宿本店にショップを出すなど若手デザイナーとして首都圏で活躍中。京都の組紐を用いたブレスレットは、女性のみならず男性にも人気の商品となっている。</p> <p>今回の事業においては、伊賀くみひもと真珠を活用したブレスレットの新商品の開発に意欲的に取り組んでいただき、伊賀くみひもと真珠のブレスレットは間もなく、販売予定。</p>	
<p>(株) HASUNA</p> <p>代表取締役 (しらきなつこ) 白木夏子 氏</p>	<p>エシカルジュエリー事業において商品開発をし、伊勢丹新宿本店や表参道、名古屋市でショップを運営している。</p> <p>人と社会、自然環境に配慮したエシカルジュエリー事業を展開している白木氏は、世界経済フォーラム（ダボス会議）で日本の若手リーダー30人に選出されるなど、世界的に活躍している若手デザイナー。</p> <p>今回は、「真珠を身にまとう」ジュエリー商品の開発に意欲的に取り組んでいただき、三重県真珠の魅力を表現していただいた。</p>	

<p>丸川商店 (株) イストグラフ</p> <p>代表取締役 (まるかわたつや) 丸川竜也 氏</p>	<p>「本当にデザインを必要としている人や場所へ質の高いデザインを届けていく。」をコンセプトに様々なデザインプロジェクトを展開するデザイナー丸川竜也氏。</p> <p>昨年9月に新しく三重県の伝統工芸品として指定された「擬革紙」を披露するために新たにバックと帽子などを現代風にアレンジし、紙なのに革のような艶を持ち、紙ならではの驚くような軽さを見事に表現していただいた</p>	
<p>SUNKI Branding (株)</p> <p>代表取締役 (なかむら じゅん) 中村 純 氏</p>	<p>三重県の様々な伝統工芸品の魅力を伝えるために、普段は「伊勢木綿のてぬぐい」に三重県の特徴をデザインに取り入れ、伝統工芸の認知度普及に努める商品を企画販売する株式会社 SUNKI Branding。</p> <p>今回は新たに、三重県の伝統工芸品の伊勢型紙、伊賀くみひも、伊勢木綿をアレンジしたバック制作に取り組んでいただいた。</p>	

「平成 25 年度新商品開発・販路開拓支援事業 成果発表会」 の開催結果について

1 要 旨

「三重テラス」において、平成 26 年 2 月 20 日（木）に「平成 25 年度新商品開発・販路開拓支援事業 成果発表会」を開催し、県内の 7 事業者が、首都圏及び中部圏（県内含む）のデザイナーと、商品の企画段階から連携して開発した新商品の発表を行いました。

2 報告内容

(1) 開催日時：平成 26 年 2 月 20 日（木）午後 1 時から午後 5 時まで

(2) 場所：東京日本橋「三重テラス」 2 階 多目的ホール

(3) 参加者数：合計 68 人

（来場者数：47 人、出展者数：事業者 13 人、デザイナー 8 人）

(4) 発表内容：

次の 7 チームによる新商品（プロトタイプ）の発表

① 指勘建具工芸（菰野町） & Katsura Design Labo (合)

（伝統木工技術「組子」を活用した照明、オーナメントなど）

② (株)SUNKI Branding (伊勢市) & ドイスデザインゴーランド

（伝統工芸品「伊勢木綿」と伝統技法「伊勢型紙」の手ぬぐいを活用した
バッグなど）

③ (有)藤総製陶所（四日市市） & MICHIDA DESIGN STUDIO

（伝統工芸品「四日市萬古焼」の穴開け技術を活用した「だしポット」）

④ (株)港屋珈琲（津市） & (株)イシュー

（嬉野大豆の「おから」を使用した低カロリー食品・スイーツ）

⑤ (株)シラキ（伊勢市） & design office emu

（伊勢志摩真珠を活用した日本発ドッグジュエリー）

⑥ 蒼築舎(株)（四日市市） & FLAPP Design Studio

（「四日市萬古焼」の技術に左官の技術を融合した新たな「ポータブルカマド」）

⑦ (有)藤原ファーム（いなべ市） & pun GRAPHICS

（田舎のじいじ・ばあばからの贈り物（農家の詰合せセット））

(5) アドバイザー：

生駒 芳子 氏（ファッションジャーナリスト）

稲波 伸行 氏（RW 代表）

鶴田 浩 氏（NPO 法人メイド・イン・ジャパン・プロジェクト 副代表理事、

リアルスタイル株式会社 代表取締役社長）

本田 勝之助 氏（(有)会津食のルネッサンス 代表取締役）



会場の展示の様子



会場の展示の様子



成果発表会の風景



①指勘建具工芸



②(株)SUNKI Branding



③(有)藤総製陶所



④(株)港屋珈琲



⑤(株)シラキ



⑥蒼築舎(株)



⑦(有)藤原ファーム

「平成25年度新商品開発・販路開拓支援事業 成果発表会」

産地デザイナーと 仕事の

デザインは商品の機能性や使い勝手をよくするだけでなく、他社との差別化につながり、商品のオリジナリティや市場での競争力強化を図る上で、ますます重要になっています。

そこで、伝統工芸や地域資源にかかわる県内事業者とデザイナー等との連携により一者ではなし得ない新商品開発に取り組んで参りました。このたび、その成果発表会として開発した新商品（プロトタイプ）を展示するとともに、新商品のデザインの魅力や工夫・苦労した点など思いを込めてプレゼンテーションいたします。

また、講師を御招きして講演会等も実施いたします。

皆様のご来場をお待ちしております。



新たなライフスタイルにあった新商品の提案

開催日時	平成26年3月20日(木) 13時~17時
開催場所	三重県庁講堂(三重県津市広明町13)
内容	・展示(13時~14時、16時30分~17時) ・成果発表報告【全7チーム※裏面参照】(14時~15時30分) ・講演(15時30分~16時30分) テーマ:「市場に受け入れられる 売れるものづくりに必要なデザイン」 講師:下川一哉氏(日経BP社 日経デザイン編集長)
参加対象者	一般(事前申込み必要・別紙「参加申込書」とおり)
参加費	無料

三重県庁

〒514-8570 三重県津市広明町13番地
Tel 059-224-3070
URL <http://www.pref.mie.lg.jp>



自動車 国道23号線「県庁前」交差点を西へ入り、3つ目の信号を右折。
最寄り駅 JR紀勢本線 津駅 約徒歩8分 近鉄名古屋線 津駅 徒歩約8分

成果発表会 展示リスト

マッチングチーム	商 品	
【事業者】 指勘建具工芸 黒田 裕次 氏 【デザイナー】 Katsura Design Lab合同会社 中川 桂 氏	伝統木工技術「組子」を活用した照明やオーナメント等のインテリア用品	
【事業者】 株式会社SUNKI Branding 中村 純 氏 【デザイナー】 トイスデザインゴーランド 宇野 佳奈 氏	伝統工芸品「伊勢木綿」と伝統技法「伊勢型紙」の手ぬぐいを活用したバックと小物	
【事業者】 有限会社藤総製陶所 藤井 健司 氏 【デザイナー】 MICHIDA DESIGN STUDIO 道田 健 氏	だし 伝統工芸品「四日市萬古焼」の穴開け技術を生かした出汁ポット	
【事業者】 株式会社港屋珈琲 平賀 直実 氏 【デザイナー】 株式会社イシュー 秋場 紀 氏	嬉野大豆の「おから」を使用した低カロリー食品・スイーツ	
【事業者】 株式会社シラキ 白木 貞一郎 氏 【デザイナー】 design office emu 木村 絵美 氏	伊勢志摩真珠を活用した日本発ドッグジュアリー	
【事業者】 蒼築舎株式会社 松木 憲司 氏 【デザイナー】 FLAPP Design Studio 岡田 心 氏	萬古焼きの技術に左官の技術を融合した新たなポータブルカマド	
【事業者】 有限会社藤原ファーム 近藤 正治 氏 【デザイナー】 pun GRAPHICS 倉田 史佳 氏	田舎のじいじ・ばあばからの贈り物（農家の詰合せセット） ～三重・藤原古田実家プロジェクト～	

成果発表会(三重県庁・3月20日開催) 参加申込書

■ 参加お申込み・問い合わせ先 ■

参加ご希望の方は、**3月14日(金)**までに、必用事項を記入のうえ、Fax もしくは E-mail にて下記までご連絡ください。

●三重県 雇用経済部 地域資源活用課 (担当:伝統産業・地域資源活用班 中山)
 電話:059-224-2336 Fax:059-224-2078 E-mail:chishi@pref.mie.jp

企業・団体名			
氏名		電話	
Fax		E-mail	

※ ご記入いただいた内容は、三重県が実施する事業のご案内等に使用するほか、目的外の使用はいたしません。